

エコテックス®エコパスポート 2023 年新規制

エコテックス®(OEKO-TEX®)国際共同体は例年同様、各種認証やラベルに適用する試験基準や規制値及び要求事項を更新します。なお、新しいエコテックス®エコパスポート(OEKO-TEX® ECO PASSPORT)の試験基準及び規制値は、2023年 2 月 1 日よりすべての認証において適用されます。新規制は次のとおりです。

<規格の改訂について>



エコテックス®の根幹にあるのは、高い品質の認証規格の維持です。技術水準が最高レベルにあることを保証するため、エコテックス®ではテキスタイルエンジニア、技術者、化学者、毒物学者、弁護士、社会科学者、マーケティング担当者など、分野や国の異なる様々な立場の社内外の専門家で構成された各種委員会にて世界的規制、科学的データ、産業界の技術などをベースに毎年協議を行い、規格が改訂されます。

1. 要監視物質から除外された化学物質

化学物質名	CAS 番号
C.I. Disperse Red 60	92-80-8, 12223-37-9, 17418-58-5

2. 新規追加の化学物質

要監視物質から規制値表(付属書4)に追加された化学物質。

2.1 農薬

化学物質名	CAS 番号	規制値
Dicofol	115-32-2	意図的使用禁止
Tolyfluanide	731-27-1	意図的使用禁止
Silafluofen	105024-66-6	意図的使用禁止
Carbendazim	10605-21-7	意図的使用禁止
Dichlorophene	97-23-4	意図的使用禁止
Chlorothalonil	1897-45-6	意図的使用禁止
DTTB	63405-99-2	意図的使用禁止

2.2 新規 SVHC

化学物質名	CAS 番号	規制値
Tris(2-methoxyethoxy)vinylsilane	1067-53-4	1000 mg/kg



6,6'-di-tert-butyl-2,2'-methylenedi-p-cresol	119-47-1	1000 mg/kg
N-(hydroxymethyl)acrylamide	924-42-5	1000 mg/kg

2.3 その他

化学物質名	CAS 番号	規制値
2,5-Diaminotoluene/	615-50-9	100 mg/kg
2-methyl-p-phenylendiamine		
4-Ethoxyaniline / p-phenetidine	156-43-4	100 mg/kg
3,3-Diaminobenzidin	91-95-2	100 mg/kg
2-Methoxy-1-propanol	1589-47-5	50 mg/kg
1,2-Diethoxyethane	629-14-1	100 mg/kg
2-MBT	149-30-4	1000 mg/kg
Solvent Yellow 34 / C.I. Basic Yellow 2	2465-27-2, 492-80-8	50 mg/kg
N-ethyl-2-pyrrolidone	2687-91-4	1000 mg/kg
Trimethyl phosphate	512-56-1	100 mg/kg
Perboric acid, sodium salt and zinc salt	11138-47-9, Various	1000 mg/kg

2.4 PFAS の変更点

化学物質名	規制値	
PFNA, PFDA, PFUdA, PFDoA, PFTrA, PFTeDA	25 μg/kg	
and further PFCA each and sum		
PFSA	250μg/kg	
Partly fluorinated carboxylic and sulfonic acids	250μg/kg	
Partly fluorinated linear alcohols	250μg/kg	
Esters of fluorinated alcohols with acrylic acid	250μg/kg	
Sum of partly fluorinated compounds	250μg/kg	
PFOA related substances	250μg/kg	

3. 新規要監視物質

以下の物質を「要監視物質」とする(付属書4、6)。

化学物質名	CAS 番号
Drometrizole	2440-22-0



4. PFAS 由来の全有機フッ素化合物含有量

スタンダード 100 (付属書 4-7)、レザースタンダード、エコパスポートにおける PFC/PFAS の意図的な使用を 2023 年より全面禁止します。各物質合計の規制値を 10 mg/kg として開始します。

5. ZDHC のアップデート

ZDHC は 2023 年 2 月より取り組む MRSL 3.0 および Conformance Guidance 2.0 を発表しました。エコパスポートは、すべての顧客にスムーズな移行を保証するべく、これからの 1 年間で ZDHC の要求事項に対応していきます。

<MRSL 3.0>

2023 年の MRSL の 2.0 から 3.0 への変更に完全に対応しています。そのため、エコパスポートの認証更新や新規認証取得において遅れをとることはありません。

<Conformance Guidance 2.0>

ZDHC は、適合レベルに関する要求事項を変更しました。

レベル1:変更はほぼなく、スクリーニングと分析試験が含まれます。

レベル 2: セルフアセスメント(自己評価)に加え、現地訪問が含まれるようになりました。

レベル 3: ZDHC MRSL 適合レベル 1 及びレベル 2 が満たされていることに加え、化学的危険性評価 chemical hazard assessment(CHA)が含まれるようになりました。

エコパスポート	CAS-スクリーニング	セルフアセスメント	現地監査	化学的危険性評価
認証取得選択	と分析的検証			(CHA)
ZDHC 適合性レベル	Level 1	Level 2	Level 3	該当なし
(2023年2月以前)				
適合性ガイダンス 2.0	変更なし	追加質問への回答が	マネジメント	マネジメントシス
発効後		必要(2023年4月まで	システムに関	テムおよび CHA に
		に必須)	する新基準の	関する新しい基準
			検証	を含む自己評価と
				実地調査
新 ZDHC 適合性	Level 1	Level 1*	Level 2*	Level 3*

^{*}この変更は、2月以降に発行される新規認証および認証更新に適用されます。





6. セルフアセスメントの義務化

これまでエコテックス®エコパスポート認証は、CAS 番号のスクリーニングと試験所での分析試験が義務付けられており、セルフアセスメントと現地監査は任意でした。現地監査は当面の間任意としますが、セルフアセスメントは 2023 年 4 月 1 日以降に発行される新規認証または認証更新には、有効なセルフアセスメントを提出する必要があります。また、既存顧客については、移行期間が適用される場合があります。

<お問合せ先>

エコテックス® 認証について

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター ライフ アンド ヘルス事業本部 エコテックス®事業所

E-mail: oeko-tex@nissenken.or.jp

エコテックス® PR について

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター 事業推進室マーケティンググループ

E-mail: pr-contact@nissenken.or.jp